

第28回 柳波賞



森林文化都市ぬまた
沼田市キャラクター
「ぬっくん・まっくん・たっくん」

一本杉 林柳波 作詞

一本杉は高い杉
郷で一番高い杉
そして一番古い杉。

一本杉の根本には

夏もかれない岩清水
いつも小鳥の歌の聲。

お山を越えて川過ぎて
はるばるくれば故郷で
一番さきに見える杉。

一本杉は昔から

沼須の坂の途中に
高く立つてる古い杉。

第28回作品募集 28th Prize of Ryuha Hayashi

蜜ろう画版画作品
沼田市在住 造形作家 こばやしえみこ

■募集作品／童謡詩(形式及びテーマは自由)※1人1編、未発表のオリジナル作品に限る。

■応募締切／令和8年9月2日(水)(当日必着)

- 賞
- ◇柳波賞 1点(正賞、副賞 20 万円、記念品)
※ただし、小中学生の部から選考された場合は図書カード 3 万円分とする
 - ◇一般の部
 - 優秀賞 1点(正賞、副賞 5 万円、記念品)
 - 佳作 5点(正賞、記念品)
 - ◇小中学生の部(小学生未満を含む)
 - 優秀賞 1点(正賞、副賞図書カード 5 千円分、記念品)
 - 佳作 8点(正賞、記念品)

■審査員／審査員長：高階 紀一(詩人)

(敬称略) 審査員：岡田 芳保(詩人)

// 黒木 瞳(俳優)

特別審査員：星野 稔(沼田市長)

■主催／群馬県沼田市・沼田市教育委員会

■後援／信濃毎日新聞社、(一社)日本童謡協会、朝日新聞社前橋総局、NHK前橋放送局、株式会社エフエム群馬、群馬テレビ株式会社、株式会社群馬よみうり、産経新聞前橋支局、下野新聞社、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、FM OZE、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、関東新聞販売(株)マイタウンたにがわ



はやし 柳波

1892年 群馬県沼田市に生まれる
1910年 明治薬学校(現・明治薬科大学)卒業
薬剤師国家試験合格
1945年 長野県小布施町へ疎開
1972年 勲四等瑞宝章受章
1974年 逝去
1989年 沼田市長名誉市民として顕彰
主な作品に「おうま」「ウミ」「ウグイス」等
1,000余編の詩を残している。詩集
『木蓮華』『水壘』『山彦』を出版している。

問い合わせ

〒378-8501 群馬県沼田市下之町888番地
群馬県沼田市教育委員会事務局 生涯学習課 市民文化推進係 柳波賞担当
TEL 0278-23-2111(内線3327)
URL <http://www.city.numata.gunma.jp>

28th Prize of Ryuha Hayashi

第28回 柳波賞実施要項

■趣 旨 沼田市の名誉市民であり、童謡作詞家である林柳波（本名 林照壽）の功績を讃え、その業績を永く顕彰するため、広く童謡詩を一般公募する。

■応募規定

- (1) 応募資格 問わない。
- (2) 募集作品 童謡詩（形式及びテーマは自由）
- (3) 応募規定
 - ア 1人1編、未発表のオリジナル作品に限る。
※2編以上応募した場合は審査対象外とする。
 - イ A4判原稿用紙400字詰に縦書き、60行以内（タイトルを除く。）
 - ウ 鉛筆使用の場合は濃い文字で書くこと。
 - エ パソコンの場合は20字×20行の縦書き、60行以内（タイトルを除く。）
 - オ 2枚以上は、ノリやホチキスは使わず、ゼムクリップでとめる。
 - カ 原稿用紙表面に題名、作品を記入すること。
 - キ 原稿用紙裏面に郵便番号、住所、氏名（ペンネームを希望の場合は本名を書き添えること）、年齢、電話番号、職業（児童生徒の場合は、学校名と学年）、総枚数を記入すること。
※氏名にはフリガナをつけること。
 - ク 受理された応募作品（原稿）は返却しない。

■応募先

- ア 郵 送／〒378-8501 沼田市中下町888番地
群馬県沼田市教育委員会事務局 生涯学習課市民文化推進係 柳波賞担当
- イ インターネット／沼田市ホームページ「柳波賞」応募フォーム
URL <https://www.city.numata.gunma.jp/kyouiku/shakai/1006425/1017775.html>
- ウ QRコード／右記QRコードから応募フォームへアクセスしてください。

■応募締切 令和8年9月2日（水）（当日必着）

■審査員（敬称略）



審査員長
高階杞一（詩人）



審査員
岡田芳保（詩人）



審査員
黒木 瞳（俳優）

特別審査員：星野 稔（沼田市長）

■発 表 入賞者へ通知するとともに、令和9年1月発行の広報「ぬまた」及び沼田市ホームページ（URL <http://www.city.numata.gunma.jp>）等に掲載する。

■賞及び表彰

- (1) 部 門
 - ア 柳波賞 1点（正賞、副賞20万円、記念品）
※ただし、小中学生の部から選考された場合は、副賞図書カード3万円分とする。
 - イ 一般の部
 - 優秀賞 1点（正賞、副賞5万円、記念品）
 - 佳 作 5点（正賞、記念品）
 - ウ 小中学生の部（小学生未満を含む）
 - 優秀賞 1点（正賞、副賞図書カード5千円分、記念品）
 - 佳 作 8点（正賞、記念品）

(2) 表 彰 式 令和9年 予定

■そ の 他 入賞作品についての著作権の全ては、表彰式まで主催者に帰属し、その後は本人に帰属する。
ただし、主催者は必要に応じて作品集等に掲載・発表する権利を有する。

沼田市ホームページ
「柳波賞」応募フォーム



一般の部



小中学生の部

はやし りゅう は
林 柳波
RYUHA HAYASHI

【経歴】1892年（明治25年）～1974年（昭和49年）。本名は照壽（てるひさ）。沼田市に生まれる。沼田尋常小学校高等科卒業後、上京。明治薬学校（現・明治薬科大学）を卒業し薬剤師国家試験合格。母校の講師となり、学校運営に参画し大きな業績を残した。

沼田尋常小学校高等科在学中に村上鬼城に俳句を学び岩野泡鳴主幹『日本少年』に投稿し作詞活動に情熱を傾けた。後に、野口雨情と知り合い民謡、童謡に没入することとなり、藤井清水・権藤円立や本居長世らとの交流もあった。

作品は1,000余編あり、「おうま」「ウミ」「ウグイス」等の唱歌のほか、童謡・民謡・小曲・詩及び母校「沼田小学校」の校歌等も多数残っている。現在でも「ウミ」は小学校1年生の教科書、「かくれんぼ」は小学校2年生の教科書に掲載されており子どもたちに親しまれている。

また、周囲の信望も厚く、国民学校教科書編集委員、音楽著作権協会理事、日本詩人連盟相談役等で活躍し、1972年には勲四等瑞宝章を受章し、1974年に82歳で没した。